

Milli-Q IQ 7000 長期間の運転停止方法

※停電・断水時前後の対処・・・etc.

対象機種:	Milli-Q IQ 7000	

注) 作業時には、装置の鋭利な部分で指などを傷つけないようにご注意ください。



本書のすべての著作権はメルク株式会社に属します。
弊社の許可なしに転載や二次利用を行うことを固く禁じます。

MERCK

<はじめに>

Milli-Qは1時間に1回、装置内循環がおこなわれ、水質劣化を軽減させています。

しかし、停電・水道工事などが予定されている場合には、事前に対処が必要です。運転時等に電源が切れることで基板などに悪影響を及ぼす、ということが予想されるためです。

停電や断水の予定はないが、長期休暇などで不在とされる期間がある場合にも、漏水など万が一を考慮し、装置電源を切っていただく事をお勧めします。

装置復帰時において、一ヶ月以上停止していた場合には、消耗品類(UVランプ類を除く)の交換をする必要がある場合がございます。実際に通水など動作確認をし、水質関連のエラー表示が消えない時には交換をお願い致します。

1週間程度の比較的短期間の停止でも、水質が一時的に上がりにくなる場合があります。その際には、超純水を採水(排水)し続け、水質の上昇傾向および安定を確認してください。

— 目次 —

- P.2 はじめに
- P.3 事前および事後処置の流れ
- P.4 装置電源を切るには
- P.5 装置電源を入れるには

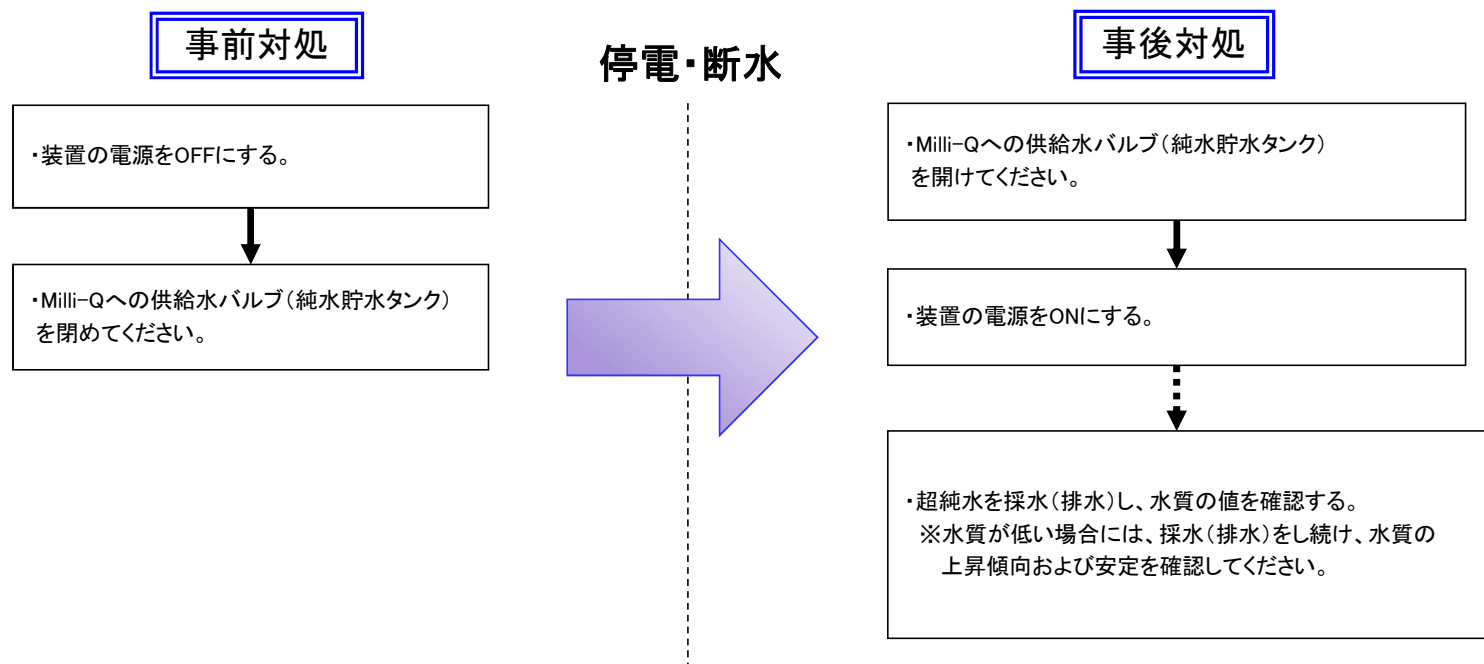
～事前および事後処置の流れ～

該当装置:

・Milli-Q IQ 7000

以下に手順を示します。操作の詳細は取扱説明書もご参照ください。

■装置電源の切り方・入れ方については4頁以降をご参照ください。



本書のすべての著作権はメルク株式会社に属します。
弊社の許可なしに転載や二次利用を行うことを固く禁じます。

MERCK

～装置電源を切るには～

装置の電源スイッチをOFFにし、先に装置背面から、次に壁コンセントから電源ケーブルを抜いてください。

■重要■

- ・電源スイッチがOFFの場合でも絶対に装置カバーを開けないでください。高電圧およびそれによる放電によって死亡または重症を負う可能性があります。
- ・装置電源ONの状態では電源ケーブルを直接抜く事は避けてください。復帰が出来なくなる(電源が入らない)など、装置に悪影響を及ぼす恐れがあります。

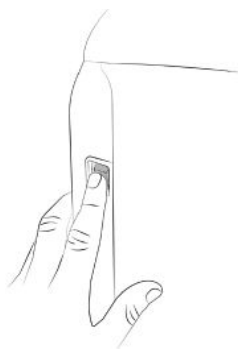


■注意■

電源OFFの状態が20日以上継続した場合、再起動時に日付と時刻の再設定が必要となる場合があります。取扱説明書を参照し、再設定をお願いします。

- ① 装置本体、正面から見て左側面上部奥にある電源スイッチをOFFにしてください。

※ONの場合は、スイッチ自体が赤く点灯し、OFFにすると消灯します。



本体左側面の
電源スイッチをOFFにする



装置本体左側面



- ② 電源スイッチをOFFにしてから1分以上経過するまでお待ちください。



- ③ 先に装置背面から、次に壁コンセントから電源ケーブルを抜いてください。
逆の手順で電源ケーブルを抜くと、感電する可能性があります。



先に本体背面から
電源ケーブルを抜く

装置本体背面



次に壁コンセントから
電源ケーブルを抜く

電源ケーブルは紛失しないように
大切に保管をしてください。

本書のすべての著作権はメルック株式会社に属します。
弊社の許可なしに転載や二次利用を行うことを固く禁じます。

MERCK

～装置電源を入れるには～

先に壁コンセントに、次に装置背面に電源ケーブルを接続してください。その後、装置の電源スイッチをONにしてください。

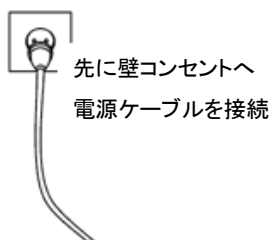
■確認■

超純水を数L程度採水(排水)し、水質の確認をしてください。

水質が不安定な場合や低い場合には、採水(排水)をし続け、水質の上昇傾向および安定を確認してください。

長期間停止の影響にて、水質が上昇しない場合は、消耗品交換の実施をお願いします。

- ① 先に壁コンセントに、次に装置背面に電源ケーブルを接続してください。

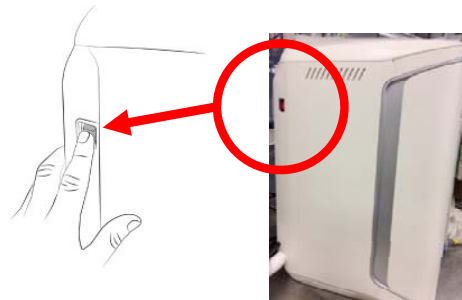


装置本体背面

- ② 装置本体、左側面上部奥にある電源スイッチをONにしてください。
※電源スイッチ自体が赤く点灯します。

- ③ 超純水を数L採水(排水)し、水質の値を確認してください。
・比抵抗値が18.2MΩ・cmになっていること / TOC値が普段の値になっていること。
水質が不安定な場合や低い場合には、安定するまで採水を継続してください。

—注意— TOC値が表示されるまでに、時間を要する場合があります。
これは、装置停止の影響によるTOC値上昇のため、測定完了までに時間を要するためです。



装置本体左側面



本書のすべての著作権はメルック株式会社に属します。
弊社の許可なしに転載や二次利用を行うことを固く禁じます。

MERCK